

- 1 所在地(地目及び面積も記載) **由良宿字〇〇〇123- 1 畑 300 m²**
123- 2 畑 100 m²

2 転用の目的・理由

現在、4人(夫婦と子ども2人)でアパート生活をしているが、子どもの成長に伴って手狭になり、住宅を新築するため。

※1種農地または2種農地の場合、土地選定理由書を添付

3 事業内容

木造2階建て住宅の建築

被害防除計画書

- 1 周辺農地、用排水路への土砂流出、たい積、崩壊等に対する対策、及びガス、粉じん、鉱煙の発生、湧水、湛水、汚泥水、捨石等による周辺農地の営農条件に支障を及ぼさないための措置

(1)申請地の造成 計画の内容	ア 盛土(最高 0.5m 、最低 0.2m) イ 切土(最高 m、最低 m) ウ 現状維持 ※ 盛土又は切土を行う場合の法面勾配の程度(安定勾配 度、その他)
(2)上記(1)に伴う 被害防除措置	ア 擁壁設置 イ 土羽打ち ウ 法面保護(種子散布等) エ 緩衝地設置 オ 防護柵設置 カ その他()
(3)雨水排水計画	① 排水方法 ア 溜枳 イ 調整池 ウ 自然流下 エ その他() ② 直接放流先 ア 河川 イ 道路側溝(新設 既設) ウ 農業用水路(排水 用水) エ その他()
(4)汚水排水計画	① 排水方法 ア 合併処理浄化槽 イ 単独浄化槽 ウ くみ取り エ その他() ② 直接放流先 ア 河川 イ 道路側溝(新設 既設) ウ 農業用水路(排水 用水) エ 集落排水 オ 公共下水道 カ その他()
(5)具体的な被害防除措置の内容及び被害発生の恐れがない理由	周囲を擁壁で囲い、土砂及び排水が流れないようにするため。

- 2 周辺農地への日照、通風、通作等に支障を及ぼさないための措置

(1)被害防除措置	ア 施設等の隣地からの距離(幅約 2.0m ～ 8.0m) イ 施設等の高さ(約 7.5m) ウ 隣接農地への通路を確保する。(新設 既設)
(2)具体的な被害防除措置の内容及び被害発生の恐れがない理由	日照等に影響を及ぼさないよう農地と距離をとって住宅を建築するため。

- 3 その他周辺農地の営農条件に支障を及ぼさないための措置

※上記以外に特別なことがあれば記載